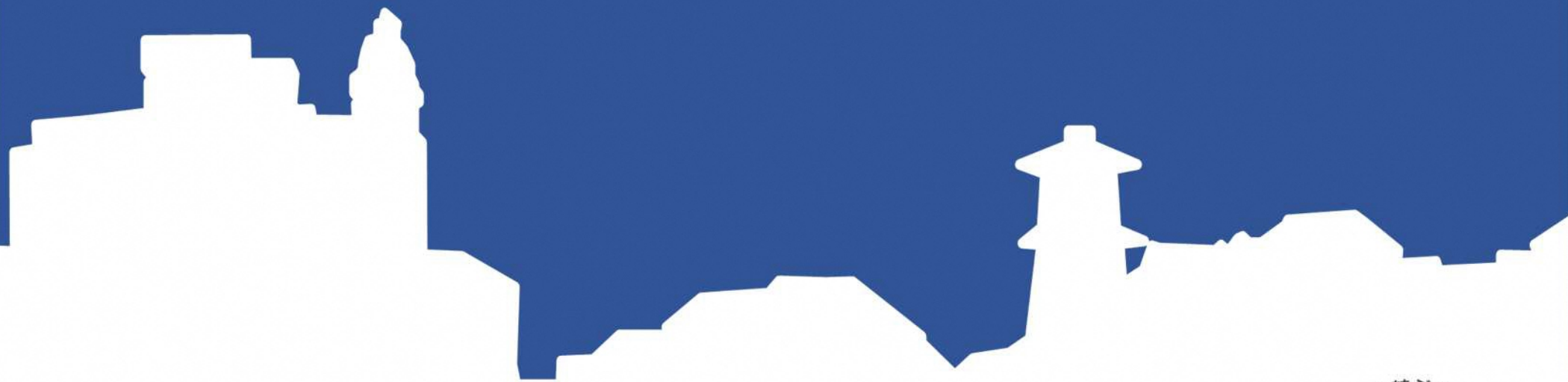


川越市

令和2年度6月補正予算のポイント



令和2年5月



川越市シンボルマーク

一般会計補正予算(第4号)

予算規模 **34億4,917万9千円** (補正後予算額 1,562億8,049万1千円)

主な内容

歳出予算 の補正	• 社会福祉施設の災害復旧	1,988,320千円
	• 小・中学校情報教育推進	838,980千円
	• 財政調整基金積立金	180,000千円
	• 衛生用品等の購入及び購入支援	140,330千円
	• 予備費の増額	120,000千円
	• 住居確保給付金の増額	60,000千円
	• 小規模企業者の資金繰り支援の拡充	49,600千円
	• 低所得者の介護保険料軽減強化に伴う繰出金の増額	49,049千円
	• 社会福祉施設等のサービス継続支援に係る補助金	18,600千円
	• 新型コロナウイルス感染症の防疫業務に係る特殊勤務手当	4,300千円
繰越明許費	• 特別養護老人ホーム等の施設及び設備の復旧に係る補助金	

新型コロナウイルス感染症対策関連

小規模企業者の資金繰り支援の拡充

49,600千円

小規模企業者セーフティ融資(新型コロナウイルス特例)を拡充し、資金調達に関する事業者負担の更なる軽減を図ります。

【事業概要】

- 融資期間(7年以内 10年以内)及び据置期間(1年以内 3年以内)の延長を行います。
- 市内での事業歴要件(1年以上継続 3箇月以上継続)を緩和します。
- 同融資に係る利子(2年間)及び信用保証料を全額補助します。
- 月々の返済額を軽減するため、新型コロナウイルス感染症に関連した既往借入金からの借換も可能とします。

担当部署:産業観光部産業振興課

小・中学校情報教育推進

838,980千円

文部科学省の「GIGAスクール構想」の加速化に対応し、児童生徒の端末整備と緊急時における家庭学習のためのモバイルルーターを導入します。

児童生徒用端末の整備を前倒しして推進します。

- 小学校 端末12,006台、モバイルルーター2,000台
- 中学校 端末5,628台、モバイルルーター1,000台

担当部署:学校教育部教育センター

衛生用品等の購入及び購入支援

140,330千円

新型コロナウイルス感染症対策として、マスク、アルコール、非接触型体温計などの衛生用品等の購入や事業者への購入支援を行います。

【所管部署と対象施設】

- 障害者福祉課 障害福祉サービス事業所等(10,500千円)
- こども政策課 認可外保育施設(20,740千円)
- こども育成課 病児・病後児保育事業実施施設、地域子育て支援拠点事業実施施設、民間放課後児童クラブ(14,500千円)
- こども家庭課 子育て短期支援事業実施施設(500千円)
- 保育課 公立保育所及び民間保育所等(44,764千円)
- 療育支援課 障害福祉サービス事業所等、医療的ケア児の家庭(7,150千円)
- 教育財務課 学童保育室(35,793千円)
- 教育指導課 小・中学校、市立高等学校、特別支援学校(6,383千円)

社会福祉施設の災害復旧

1,988,320千円

令和元年東日本台風で浸水被害を受けた社会福祉施設(障害者支援施設、軽費老人ホーム、特別養護老人ホーム等)の事業者に復旧費用の補助を行います。

- 特別養護老人ホーム等(移転復旧予定)は繰越明許費も合わせて設定します。

担当部署:福祉部障害者福祉課・高齢者いきがい課・介護保険課